

# 令和4年度 横浜市立本町小学校 第3回学校運営協議会 記録

日 時:令和4年10月14日(金) 15:45~16:45

## 1 全体会(15:45~15:55)

- (1)会長挨拶
- (2)学校長挨拶
- (3)委員の方々による自己紹介



## 2 グループ協議(15:55~16:30)

6つのグループに分かれて協議しました。

### 〈グループ I-A〉 ~地域学校協働活動~

- 生活科や総合的な学習の時間に、地域の店や公園愛護会の方などに協力していただいている。
- 学校のために、地域の方がかけですごく働いてくださっている。
- 見守り隊、葉の会、町内の活動など、本町小に今ある活動を生かし、新しいものを取り入れながらどのようにお願いしていくか検討していく必要がある。
- 小学校の地域行事に参加した小学生が中学生になって、地域行事に進んで参加している姿が見られる。
- コロナ禍で、子どもたちが地域と繋がれなくても、教職員だけでも繋がると、連携しやすい。(地域ごとの担当教諭を固定するなど)顔を出せるときに、年に1回でも地域行事に参加してほしい。

### 〈グループ I-B〉 ~地域学校協働活動~

- 生活科や総合的な学習の時間に店でインタビューすると、まちの方が温かく受け入れてくださる。
- 学習室(個別支援学級)では、総合的な学習の時間で「子ども食堂」と関わっている。「子ども食堂」が地域の子どもの居場所になっていると知った。
- 学校運営協議会を通して、地域と繋がれることがありがたい。
- 地域の方に協力していただけると嬉しいことは、「ミシン・裁縫学習・調理実習のサポート(家庭科)」、「夏休み国際教室(外国につながる児童の支援教室)の宿題サポート」、「学習室児童のサポート」など、たくさんある。
- 子どもたちが、毎日元気に登下校してくれると安心する。
- 学校だよりを活用して、まちの人へお願いやメッセージなどの情報提供をするとよい。
- 「本町のまちで育ってよかったな」と思える子どもを育てたい。

### 〈グループⅡ-A〉 ～特別支援教育・いじめへの対応～

- 本町小学校では、チャレンジ教室(特別支援教室)、月1回のいじめ防止対策委員会、いじめ防止アンケートなど、様々な支援体制を取っている。
- 本町小学校は、人懐こい児童が多い。
- 一人一人のよいところを見つけ(よく見取る)、それを子どもと保護者に伝える。
- 担任以外がほめる。
- 「ありがとう」、「助かった」、「うれしいよ」等、教師の素の言葉が子どもを育てる。
- 基本的な生活習慣に対する支援も、個に応じた声掛けや個別的な支援が必要。



### 〈グループⅡ-B〉 ～特別支援教育・いじめへの対応～

#### 【現在の特別支援】

- チャレンジ教室(特別支援教室)は、子どもの自信につながり、担任にとってもありがたい支援。
- 国際教室は、縦の繋がりもあり、子どもの居場所になっている。学習面以外でも、保護者との連絡を取るときに助かっている。
- 学習室(個別支援学級)は、子ども一人一人に合った表現方法を支援できる。

#### 【今後の特別支援】

- 大人(教師)一人に対して子どもの数を少なくした方がよい。
- 副担任制が理想→現状では実現が難しいので、地域、保護者の力をお借りできると嬉しい。

### 〈グループⅢ-A〉 ～人材育成・組織運営(働き方) 主に学校行事～

#### 【コロナの感染拡大により変わった行事】

- 運動会は、半日開催となった。
- 全校遠足(根岸森林公園)は、ペア学年交流活動となった。
- 宿泊体験学習は、2泊から1泊になり、場所も県内になった。
- ふれあい給食は、実施できなくなり、少し寂しさが感じられる。
- 本町フェスティバルは、内容が縮小される予定。

#### 【今後は、行事も with コロナ】 ※ 形が変わっても、目的が明確であればよい。

- 子どものための運動会。メインは一生懸命な子どもの姿。野毛山節など、今後の地域との交流については、地域、PTA、奨励会などの意見を聞き、考えていく。
- 縦割り活動は、内容を工夫していく。高学年が知っていて、低学年をリードできるものがよい。
- 体験学習は、子どもが学べればよい。目的(伝統を学ぶ・子どもが楽しむなど)による。
- 本町フェスティバルは、子どもの発表の場にもなるので、やれるなら地域ベースでやった方がよい。ここに野毛山節も入れられるかもしれない。

〈グループⅢ-B〉 ～人材育成・組織運営(働き方) 主に学校行事～

【働き方】

- 具体目標を立てる。
- 仕事の進め方を見直すため、個人的に相談できる時間を取っているが、根本的な見直しが必要。

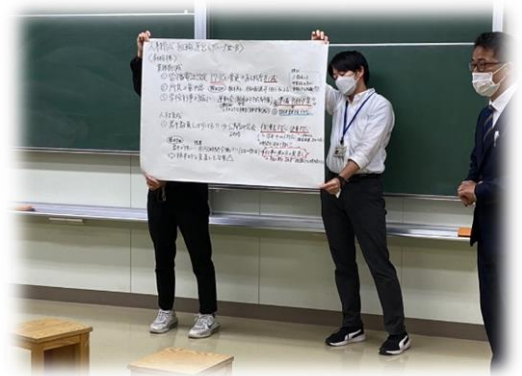
【人材育成】

- 本町小学校は、若手教員がしっかりしている。公開授業研究会や日々の児童、保護者への対応をチームで行っているからか。

3 全体会(16:30～16:45)

(1)部会協議報告

(2)終わりの言葉(副校長)



貴重なご意見を、ありがとうございました。

委員の皆様と直接お話ができ、本校教職員にとって、大変有意義な時間となりました。

皆様からいただいたご意見を、今後の学校運営にぜひとも活かしていきたいと思っております。